かつて薬を作っていた?

子供たちに手裏剣の投げ方を教える

アジアをメインとした外国人観光客に 忍者ショーを披露している。観客の年齢層や出演する部員によってシナリオ の内容を変えるが、躍動感があるアクロバットで観客の目を惹きつける。冬季は積雪によって客足が伸び悩む青森県だが、季節を問わずに実施できる点が忍者ショーの強みだという。観光分野では北海道がライバルとなるが、清川さんは「江戸時代までの文化を多く残している点で差別化を図りたいです」と、意気込みを語る。

地元の子供たちにも、忍者が使用した武具の使い方を説明し、手裏剣投げや忍び足などを実際に体験してもらっている。

全国で唯一の大学公認の忍者部とい

える う珍しさもあり、テレビや新聞などのメディアで取り上げられる機会も増えた。 薬学部薬学科1年生の安井早紀さんは、テレビで忍者部の活動を観たことがきっ

かけで入部した。ショーでは、「町娘が悪党に誘拐されるが、忍者と協力して反撃する」というシナリオを使うことが多いため、安井さんの見せ場も増えている。ショーについては、「緊張しますが、達成感を味わえるので楽しいです」と、練習の成果を披露する喜びを語った。

学術調査では、忍者に関する文献の

解読や建築物の調査を行っている。その結果、「早道之者(はやみちのもの)」 と呼ばれる忍者集団が江戸時代前期から明治時代初期まで活動していたこと を明らかにした。

早道之者は、現在の滋賀県を中心に活動していた甲賀忍者が江戸時代前期に弘前藩主に要請されて組織した。当時は、北海道南部を治めていた松前藩に対してアイヌ民族が反乱を起こしていた時期で、早道之者は諜報活動を行い、幕府に状況を報告していた。戊辰戦争でも暗躍したが、幕府が崩壊したことでその役割を終え、明治3年頃には完全に消滅したという。

清川さんは弘前市の協力を得て、こ

甲賀忍者はケガ

の治療を目的に薬を作っていたことから、忍者が使用していたという屋敷を調べ、早道之者と薬の関係を探った。確定はしていないものの、明治時代に屋敷を譲り受けた人が「薬のにおいが漂っていた」と証言した文献を確認したことを踏まえ、清川さんは「早道之者が薬を製造していたのではないか」と考えている。

創部当初は古文書の解読や史跡の調査をメインとしていたが、部員の増加と共に活動範囲も広がったという。清川さんは、「他の大学では体験できない活動と考えると、非常に恵まれています」と、現在の活動内容を前向きに捉えている。



忍者屋敷を調査する様子

着えよう―キャリアデザイン



キャリア・ ポジション社長 **西鶴 智香**

自分のキャリアを考える際に自分を知ることがとても重要だということをお伝えしていますが、今回はその3回目。テーマは「自分の捉え方のクセ」についてです。

皆さんは物事に対して楽観的に考えるタイプなのか、否定的に考えるタイプなのか、どちらに当てはまりますか?人は誰でも試験や物事に失敗すると落ち込みますし、自分を否定してしまいますが、それでもその後「この失敗をどうやって成功の糧にしようか」「この経験で学ぶことがあるはず」と思えるかどうかは、その人の「捉え方」によります。何か上手くいかないことがあっても、そのことを前向きに捉えることができれば次の機会には案外上手くいき、そ

してその成功が自信になって次の成功につながっていくことでしょう。

実はこの捉え方には、自分では気づかないクセがあります。例えば「真面目」という言葉を皆さんはどのように捉え、イメージしますか?講義で学生に聞くと、ポジティブに捉えれば「誠実、約束を守る、几帳面、真剣に取り組む……」などが挙がり、ネガティブに捉えれば「堅苦しい、融通がきかない、柔軟性に欠く、周囲の評価を気にする……」などが挙がります。「都会」ではどうでしょうか。「便利、華やか」というイメージがある一方、「冷たい、孤立」なども挙がるでしょう。

このように物事は捉え方によって 全く違ったイメージになるのです。 「自分の捉え方」でも同じことが言えます。例えば自分は「不器用で、面白味がなく、つまらない人」と思っていても、言い換えると「不器用なくらい正直で真面目に取り組み、面白くはないが、他人を決して裏切らず、誠実に接する人」だと言えるのではないでしょうか。

このように自分のキャリアを明る く、前向きなものにしていくために、 自分自身の物事の捉え方を変えてい きましょう。重要なのは、自分の力 で変えられるものにエネルギーを注 ぐことです。自分が意識的に変えら れるものは「自分、考え方、行動、 未来」です。さあ、これからは、ポ ジティブに物事を捉えられる自分に なりましょう。

Yakugaku Seminar

業界 No.1 の受験率

薬ゼミの全国統一

1 最大規模の受験者数

2 弱点が一目瞭然の成績表

3 国試を予想したオリジナル問題

40 年以上国家試験を見続けてきた薬ゼミだからこそ創り出せる「薬ゼミプレ国試」をぜひ体験して下さい

全国統一模擬試験

2017年 9月21日(木)、22日(金)

国統一 経試験 II 2

申込み受付中!

2017年11月16日(木)、17日(金)

全国統一 模擬試験 I

2018年 1月25日(木)、26日(金)

受験料 各回 11,000 円

詳細は HPをご確認ください



薬学ゼミナール http://yakuzemi.ac.jp 120-77-8903